

第20回熊本大学21世紀型大学教育セミナー アクティブラーニングを考える



各界から大学教育の質的転換が強く求められる今日にあって、私たちが立ち止まって考えるべき問題は多岐にわたります。とりわけ、「どのようにすれば、日頃の授業を通して学生たちが深く学ぶのか、学習内容やスキルを確実に身につけるのか」「どのようにすれば、授業をきっかけとして、受講終了後も生涯にわたり主体的に学び続けるのか」という問いには、大学教師として一度は真剣に向き合ってみる必要があるのではないのでしょうか。答えのヒントとなるのが、アクティブラーニングと呼ばれる、広く“学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法”です。

今回の熊本大学21世紀型大学教育セミナーは、「アクティブラーニングを考える」をテーマに設定しました。セミナーでは、アクティブラーニング、また双方向性授業を含む大学授業改善の優れた先駆的な実践家であり、長年にわたり大学教育改革のオピニオンリーダーであられる木野茂先生(立命館大学 共通教育推進機構 教授)をお招きし、アクティブラーニングの考え方とこれからの授業の在り方についてご講演いただきます。併せて、本学の久我守弘先生(大学院自然科学研究科 准教授)と葛西昭先生(大学院自然科学研究科 准教授)に実践報告をしていただきます。

【プログラム】

13:30~14:00 受付

14:00~14:10 開会のあいさつ

熊本大学 副学長 山中 至

14:10~15:30 講演「アクティブラーニングと授業のパラダイムシフト」

講師 立命館大学 共通教育推進機構 教授 木野 茂

15:30~15:40 質疑応答

15:40~15:50 休憩

15:50~16:10 実践報告(1)

「工学部情報電気電子工学科の学生実験におけるアクティブラーニング事例」

報告者 熊本大学 大学院自然科学研究科 准教授 久我 守弘

16:10~16:30 実践報告(2)

「社会環境工学科における実社会との連携科目の実践例」

報告者 熊本大学 大学院自然科学研究科 准教授 葛西 昭

16:30~16:40 質疑応答

16:40~16:50 閉会のあいさつ

熊本大学 大学教育機能開発総合研究センター長 山尾 敏孝

【開催日時】 2015年 **2月18日(水)** **14:00**~16:50

【対象】 本学教職員, 他大学等の関係者

【開催場所】 熊本大学「くすの木会館レセプションルーム」
(黒髪北キャンパス内, 次の URL のキャンパスマップ中の14番の建物)
<http://www.kumamoto-u.ac.jp/campusjouhou/kurokamikitaku>

【申込方法】

2015年2月13日(金)までに、下記担当へメールまたは電話でお申し込みください。
なお、定員(90名)になり次第、申込みを締め切ります。

【担当】

国立大学法人熊本大学

学生支援部学務ユニット学務企画チーム(総務担当)

電話:096-342-2114,2115

E-mail:gag-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【主催】 国立大学法人熊本大学 大学教育機能開発総合研究センター